

学園に棲む精霊の仮面をつくろう

■学習指導要領の該当箇所

A表現（１）ア、（２）ア 及び B鑑賞 ア

■題材設定の理由

仮面は現代でも、祭りや節分のお面など、伝統的行事に関わって身近に存在する。さらに、ヒーローやキャラクターのお面など、自分以外存在になりきるためのツールの一つとして使用されている。本題材では目には見えない存在の表象としての仮面に着目し、仮面の形や色彩、材質など造形的な特徴から仮面が表す存在としての個性について想像することにより、造形的な特徴とイメージとのつながりを意識することができると考える。

■指導計画(全体)

導入	1	【本時】 ガイダンス	世界にはどんな仮面があるのかを知る。 仮面の形や色彩から感じるイメージを考える。
展開	2	フィールド ワーク	学園内を散策し、精霊の棲んでいそうな場所、アイデアのもとになりそうな形や色彩を探し、iPadで撮影する。 既存のイメージにとらわれず、場所から想像する。
	3	構想	フィールドワークで撮った写真や、そこから感じたことなどを基にアプリケーションの左右対称機能を活用してアイデアスケッチをする。
	4	技法練習 基礎形作成	デカルコマニーの練習。 画用紙を折って仮面の基礎形を作成。
	5	制作	デカルコマニーを活用して大まかな下地の彩色。
	6		彩色の続き。
	7		細部彩色 必要に応じて別パーツの制作。
まとめ	8	完成	周囲の切り取り、帯の取り付け、完成。 振り返りシート記入。
	9	鑑賞	仮面をかぶりながら相互鑑賞。 素敵な仮面の条件を考える。 自分の制作を振り返り、まとめる。

【本時の学習】：導入 ガイダンス(1 時間)

■主な準備物

【生徒】
iPad（生徒全員リース）
アプリケーション：Metamoji Classroom（タブレット使用の授業支援アプリ）、『デジタル版美術資料』

【教員】
iPad、プロジェクター（AppleTV接続）、スライド・ワークシート（冊子版）、『デジタル版美術資料』

■学びの目標

【知識・技能】
・形や色彩、材質の違いなどに着目し、印象や全体のイメージなどを捉える。

【思考・判断・表現】
・仮面の造形的なよさや美しさを感じ取り、仮面の役割について考えるなどして、見方や考え方を深める。

【主体的に学習に取り組む態度】
・身近な地域や日本及び諸外国の仮面の形や色彩、材質など造形的な特徴から、その仮面が表す存在がどんなものかに関心をもち、意欲的に鑑賞に取り組む。

■造形的な視点

・仮面の形や色彩、材質など、造形的な特徴を捉え、表情、全体のイメージや作風などで捉えることを理解する。

■評価について

評価の観点	題材の評価基準例（B）	Aと評価するキーワードの例
知識・技能	形や色彩が感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、作品全体のイメージや作風などで捉えることができる。	複数の視点から
思考・判断・表現	身近な地域や日本及び諸外国の仮面の形や色彩などから造形的なよさや美しさなどを感じ取り、仮面の役割を考えるなどして、見方や感じ方を深めている。	具体的に造形的な視点からの根拠を持って
主体的に学習に取り組む態度	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく仮面の鑑賞学習活動に取り組み、今後の活動への新たな視点を持つようとしている。	これまでに学んだ事柄と関連付けながら

■本時の学習の流れ

活動内容	指導者の働きかけ	評価	留意点及び評価方法など
○導入〈5分〉 ・本時の流れの確認。 ・仮面とは何か？その機能や役割について考える。	・スライドを投影する。 ・生徒の意見をまとめ意見を書き出す。 ・仮面が「何かになりきる」ために使われることを意識させる。	熊鑑	・身近な夏祭りや節分を例に挙げながら、実際に仮面を使う場面を想像しやすくする。 [ワークシート] [活動の様子]
○展開 1（一斉学習）〈15分〉 ・仮面に関する基本的な事項について確認し理解する。 ・生徒自身が選んだ2つの異なる仮面の形や色彩から仮面につながる体の様子やポーズを考える。	・スライドを使って日本や諸外国の仮面の役割や意味合いについて紹介する。 ・仮面から感じるイメージをポーズとして表現させる。	知	[ワークシート] ・仮面の形や色彩から感じられる表情に注目するように促す。 ・2種類の仮面を比較し、感じるイメージの違いにも注目するように促す。 ・描くポーズは棒人間のような簡単な体でも十分であることを伝える。
○展開 2（個別学習）〈15分〉 ・タブレットで『デジタル版美術資料』『世界の祭りと仮面』を参照しつつ、掲載された①～㊾の仮面のうち地域の異なる2つについて、仮面が表象する存在がどのようなものか考える。	・仮面の形や色彩からどんな印象を受け、仮面の表情からどんな感情がうかがえるかなど、着眼点についてアドバイスする。	鑑熊鑑	[ワークシート] [活動の様子]
○展開 3（一斉学習）〈10分〉 ・自分の考えを発表する。 ・他の生徒の意見を聴く。	・数人の生徒に各自の考えを発表させる。 ・発表する生徒が選んだ仮面の画像をプロジェクターで投影して表示する。	鑑知熊鑑	[ワークシート] [活動の様子] ・発表生徒の着眼点が他の生徒にも伝わるように、プロジェクターで投影して示しながら意見を聞き取る。
○まとめ〈5分〉 ・自分と同じ仮面を選んだ生徒の意見を確認して、自分とは異なる見方を記述する。	・同じ仮面でも人によって異なる見方ができることに注目させる。	熊鑑	[ワークシート]